

令和2年度第一回産業衛生技術部会企画運営委員会 資料

日時：令和2年4月29日(水・祝) 10:00～12:00

場所：(新型コロナウイルス感染防止対策のため、ZOOMにてオンライン開催)

議事(案)

1. 拡大幹事会のオンライン開催について
2. 第93回学会(旭川)の現地開催中止, Web開催について
3. 第30回全国協議会(鹿児島, 2020/11/20-22)について
4. 第94回学会(松本, 2021/5/19-21)について
5. 表彰委員会より
6. 技術部会組織について
7. その他

資料

1. 拡大幹事会のオンライン開催について
 - ・ 第93学会が現地開催中止となった関係で, 拡大幹事会を ZOOM 開催する方針。
 - ・ 日程については追って調整の上, メールにて連絡。
2. 第93回学会(旭川)の現地開催中止, Web開催について
 - ・ 既に学会本部から連絡があったとおり, 新型コロナウイルス蔓延の影響により, 現地開催中止, 誌上+Web開催となった。
 - ・ 技術部会主催行事については, 下記のとおりとなる。総会は中止の予定。

1) 産業衛生技術シンポジウム(現場における有効な熱中症予防技術について)

座長：齊藤宏之

演者(所属)	タイトル	Web 発表
加部 勇(クボタ)	製造業における熱中症予防対策の実践	○
増田幸宏(芝浦工大) 望月計(タニタ)	まちづくりと熱中症対策	○
柳田信也(東京理科大)	消防活動中の熱中症予防法の検討－暑熱環境におけるアイスラリーの身体冷却効果－	○
仲吉信人(東京理科大)	低消費電力無線ネットワーク LPWA とウェアラブル環境センサを用いた オーダーメイド型熱中症リスク評価	?

2) 専門研修会(作業現場における遠隔管理手法について)

座長：橋本晴男

演者(所属)	タイトル	Web 発表
宮内祐介(中災防)	測位システムを活用したばく露位置. モニタリングの試み	×
赤川宏幸(大林組)	生体情報を用いたクラウドベースの作業員向け安全管理システム	○
笠井泰彰(大林組)	建設業における WBGT の遠隔管理の実際	○
西尾信彦(立命館大)	屋内測位と位置情報	×

検討事項

- ・ 奨励賞表彰はどうか?(後述)
- ・ Web 発表をお願いする外部演者に対する謝金の扱いはどうか?
- ・ 総会はどうか?

- 案1) 全国協議会(鹿児島)で開催(参加者が少ない可能性)。
- 案2) 2020年は総会を開催せず、報告事項のみ Web ページに掲載

3. 第30回全国協議会(鹿児島, 2020/11/20-22)について

1) 第二回幹事会(拡大幹事会として開催予定)
スケジュール調整中

2) 産業衛生技術シンポジウム

タイトル：パワハラ行為者の行動特性を考慮した1次から3次予防対策を考える

座長：松井知子(杏林大学 医学部)

長見まき子(関西福祉科学大学 健康福祉学部)

シンポジスト：産業医の立場から 中元健吾(中元産業医・労働衛生コンサルタント事務所)

社外カウンセラーの立場から 高橋由紀子(広島 さくら心理事務所)

社内カウンセラーの立場から 松浦真澄(東京理科大学 工学部)

人事労務の立場から 森 啓祐(三菱マテリアル株式会社)

3) 専門研修会

タイトル：さらなる労働衛生管理を目指して

座長：原 邦夫(産業医科大学 産業保健学部)

講師：製鐵所の安全衛生(仮) 小林 和也(日本製鐵株式会社 八幡製鐵所)

ものづくりと安全防災(仮) 清水 涼(京セラ株式会社 鹿児島国分工場)

4) 協議会主催行事

- ・ 四部会合同シンポジウム

タイトル：労働者の高齢化に対する産業保健スタッフの果たすべき役割

シンポジスト：技術部会から 泉 博之(産業医科大学 産業生態科学研究所)

- ・ 施設内研修

タイトル：労働衛生保護具

司会, 講師：重松製作所

技術部会からの演者：

中村憲司(労働安全衛生総合研究所)

樋上光雄(産業医科大学 産業保健学部)

山本 忍(産業医科大学 産業保健学部)

4. 第94回学会(松本, 2021/5/19-21)について

- ・ 例年通りだと、8月～9月頃から企画案の募集が始まると思われる。
- ・ 今すぐに決める必要は無いが、企画案の候補を幾つかリストアップしておく必要がある。

5. 表彰委員会より

- ・ 今年度の奨励賞の受賞者を下記の通り選定した(報告)。
菅沼要一郎氏(浜松ホトニクス株式会社)
津田洋子氏(帝京大学)
- ・ 本来であれば旭川の学会で表彰式を行う予定であったが、中止となったのでどうするか？
案1) 表彰式は行わず、賞状・副賞は郵送。
案2) 次の総会で表彰式を実施(2020年全国協議会又は2021年学会)

6. 技術部会組織について(審議)

- ・ 野原先生が体調不良のため活動停止。
野原先生の担当役職について、対応を検討する必要がある。

- 産業衛生技術部会(副部会長, 事務局長)
- 関東技術部会長
- (他にもあるか?)

7. その他

1) COVID-19 対策用換気シミュレーターについて

(橋本先生から経緯と概要について報告)

- 技術部会内の有志チームで作成し, 技術部会 Web ページに掲載(学会 Web ページでも案内)。
- 完全混合ボックスモデルを元に, 在室人数や活動内容と部屋換気の状態から CO2 濃度を推定し, 換気の良否を見積もる Excel ツール。
- 有志チーム: 橋本晴男(チームリーダー), 飯田裕貴子, 貴志孝洋, 齊藤宏之, 中原浩彦, 中村修, 山内武紀, 山田憲一, 山野優子 (協力者: 武藤剛(北里大))

2) 海外学会との連携活動

日本産業衛生学会の国際連携プログラムに対応して, ANOH(アジア産業衛生ネットワーク)に技術部会表彰委員会から連絡し, 募集を行った結果, Dr. Charene, S. Parafina (フィリピン)が応募し, Oral Presentetr Prize を受賞。現地学会中止のため講演・旅費援助はないが, 受賞の記録は残る。

3) 生涯教育委員会への技術部会委員

竹内靖人氏(中災防大阪)に代わり, 中原浩彦氏を生涯教育委員会に推薦(任期3年)。

4) 関東技術部会の会計について(口頭報告)

5) その他